

2024年12月19日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 北九州銀行

住宅ローン手続きのDX化に向けた統合プラットフォームサービスの提供開始について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 棕梨 敬介）は、2023年10月27日付ニュースリリース※¹にてお知らせしたとおり、この度、子会社である山口銀行（頭取 曾我 徳将）、もみじ銀行（頭取 平中 啓文）、北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）において、nCino株式会社（代表取締役 社長 野村 逸紀）のクラウド型銀行業務統合プラットフォームサービスの提供を開始いたしますので、下記のとおりお知らせします。

※1 2023年10月27日付リリースは以下URLをご参照ください。

https://www.ymfg.co.jp/news/assets/news/news_20231027_1.pdf

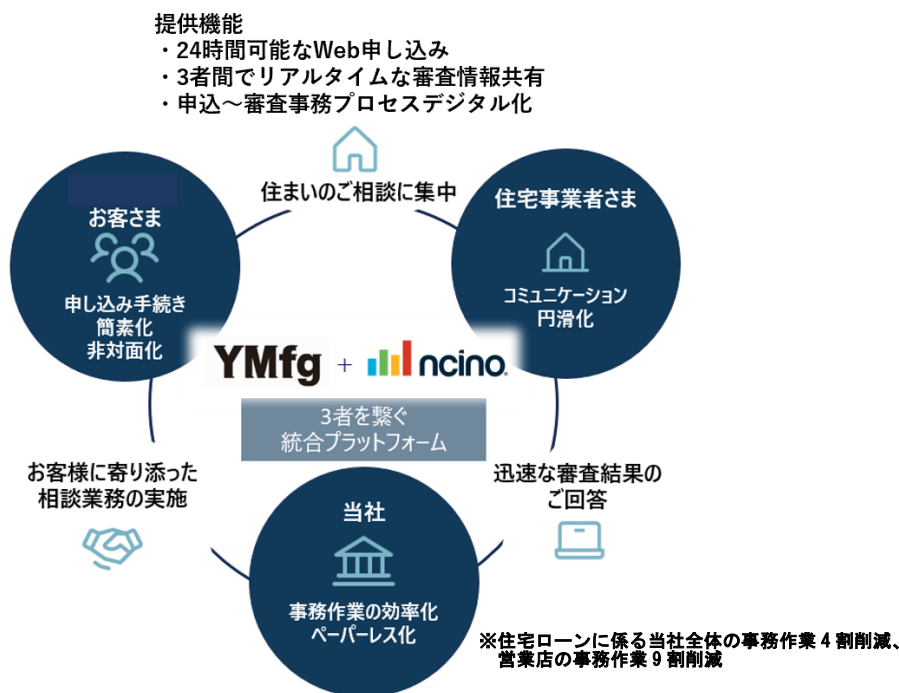
記

1. 概要

今回提供開始となった銀行業務統合プラットフォームサービスは、お客さまの住宅ローンの申し込みから審査、契約までをWEB上で完結できるサービスです。1つのプラットフォームの中でお客さま、住宅事業者さま、当社の3者間において住宅ローン手続きのシームレス化を実現いたします。

【主な特徴】

- ・住宅ローンのお申し込み・必要書類の授受がWEB上で24時間いつでも可能となります。
- ※運転免許証、売買契約書などの必要書類も既にお持ちの画像データやPDFファイルをアップロードすることで提出可能です。



申込～審査事務のプロセスをD X化することにより、お客さまの申込手続きにかかる負荷低減を実現いたします。

また、当社グループにおいては、ペーパーレス化による環境保全への貢献だけでなく、社内における事務作業の効率化を実現することで、より一層お客さまに寄り添った相談業務の実施や、質の高いソリューションの提供に注力してまいります。

2. 提供開始日

2024年12月23日（月）

3. 地域住宅事業者さまとの連携

本プラットフォームを活用し、当社グループと共にお客さまの利便性向上に協力頂く地域の住宅事業者さまは以下のとおりです。（50音順）

今後も地域住宅事業者様との提携を拡大していきます。



4. 今後の展望について

今後は個人や法人向け融資に関してもワンプラットフォーム化を検討し、お客さまのさらなる利便性向上に取り組んでまいります。

5. 山口フィナンシャルグループのサステナビリティへの取り組み

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「③地域コミュニティとの連携強化」、④商品・サービスの安全性と品質向上」および「⑤省資源・省/創エネルギーへの対応」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍（ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関する問い合わせ先】

山口フィナンシャルグループ 営業戦略部
担当：木本 （080）7584-9987